

別紙

カイハラ産業株式会社本社工場温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称 カイハラ産業株式会社本社工場

(2) 事業所の所在地 広島県福山市新市町常1450番地

(3) 業種 綿状繊維・糸染色整理業 1146

(4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22（2010）年度を基準年度とし、平成23（2011）年度から平成27（2015）年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

当社は、環境の保全を経営の重要課題と位置付け、環境に配慮した事業活動に努め環境への負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。特に、今日の環境問題の中でも、とりわけ重要視されている地球温暖化防止については、自らの事業活動のみならず、地域の居住者のことも考慮し、温室効果ガスの排出抑制に努めて行きます。

2. 方針

- 省エネルギー、省資源の推進
- 環境にやさしい製造方法の導入
- 廃棄物の排出抑制・リサイクルの推進
- 環境保全活動への積極的な参加
- 社員への環境教育の徹底

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
		平成2年度	基準年度 平成22年度	直近年度 平成23年度
二酸化炭素	燃料の使用	—	4656	4795
	他人から供給された電気の使用	—	1829	1791
合 計		—	6485	6586

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
		平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素				
合 計				

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	活動の区分	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)		
		平成2年度	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン				
一酸化二窒素				
HFC PFC SF ₆				
合 計				

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)	削減目標		目標年度 (平成 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂				
非エネルギー起源CO ₂				
メタン				
一酸化二窒素				
フロン類				
温室効果ガス 実排出量総計				
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：百万Kg

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成22年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成27年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	6485	5.321	1218.76	5.0	6160	5.321	1157.67
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量	6485	5.321	1218.76	5.0	6160	5.321	1157.67
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)			463.1	5.0			439.9
目標設定の考え方	原単位ベース年1%の削減率						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	燃料の原単位を2.5%削減	高温排水の熱回収
2	電気使用量の削減	電気の使用量を15%削減	省エネ型電気機器への更新
3	電気使用量の削減	電気の使用量を15%削減	高効率照明器具への更新
4	電気使用量の削減	電気の使用量を15%削減	高性能インバーター機器への更新

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

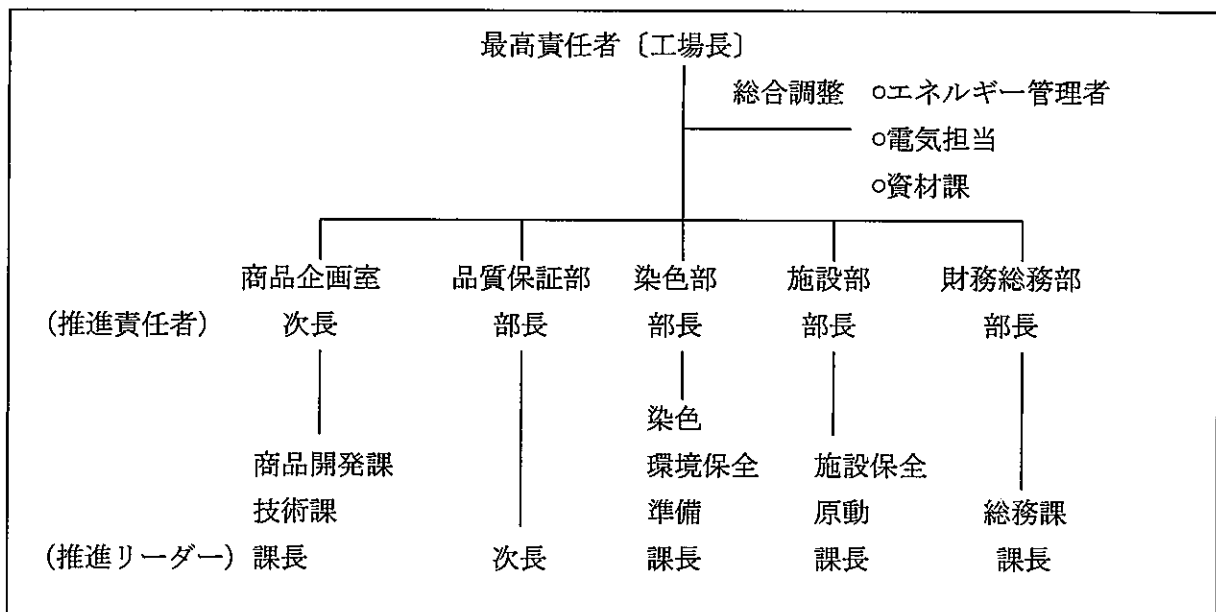
○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	廃棄物排出量の削減	コピー用紙使用率を30%削減	両面コピー、裏面利用等
2	リサイクル率の向上	リサイクル率を3%向上	パッキンケースの再利用、リサイクル会社への提供
3	その他		公共交通機関の積極的利用

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

エネルギー管理者、電気係、資材課を中心として、毎年温室効果ガス削減計画の取り組み状況の把握・点検及び問題点の検討を行い、環境対策連絡会議において定期的に評価・見直し等を行い、継続的な向上を図る。

(3) 計画書等の公表

事業所に備え付けて閲覧する。